

平成29年度静岡県地域防災活動知事褒賞  
受賞決定した個人・団体に関する活動概況

自主防災組織の部（2組織）

自主防災組織名	活動の概要
にしうらちく 西浦地区 れんごうじちかい 連合自治会 じしゅぼうさいかい 自主防災会 (沼津市)	<p>【世帯数】603世帯 【人員】1,734人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県第4次地震被害想定では、5m以上の津波高が想定されており、住民の防災意識は高く、「沼津市西浦地区総合防災対策」を策定済である。</li> <li>地区の特性を踏まえた防災訓練を実施しており、平成27年度の津波避難訓練では、防災アドバイザーを招いて、現場視察や住民と行政関係者によるストリートミーティングを行うなど、行政とも連携して活動している。</li> </ul>
さんしんちょう 三新町 じしゅぼうさいたい 自主防災隊 (浜松市南区)	<p>【世帯数】228世帯 【人員】596人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「津波避難」への意識が高く、毎年8月末に津波避難施設への避難訓練を実施。家庭ごとに避難経路の確認や、隣保ごとの安否確認を行っている。また、民間企業との連携を図り、地域内にある津波避難ビルへの避難訓練も実施している。</li> <li>小学校における避難所開設・宿泊体験の実施、高齢者(独居老人等)への家具転倒防止講座の開催、傷病者対応訓練等を実施し、女性並びに学生等の参加を積極的に促進し、地域防災力の底上げを図るとともに創意工夫を凝らした活動を実施している。</li> </ul>

自主防災組織役員部の部（7名）

氏名	活動の概要
たけもと みきお 竹本 幹男 (沼津市)	<p>【所属】 大平地区連合自治会自主防災会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民への啓発活動において中心的な役割を担い、同地区では、HUG(避難所運営ゲーム)やAED研修など活発な活動が行われている。</li> <li>平成27年度からは防災指導員として、地区及び市内自主防災会の育成強化や行政との連携を担っている。</li> </ul>
すずき ひでかず 鈴木 秀和 (沼津市)	<p>【所属】 今沢地区連合自治会自主防災会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふじのくに地域防災指導員(平成23年3月認定)</li> <li>防災指導員として、今沢地区及び市内自主防災会の育成強化や行政との連携を担ってきた。とりわけ、住民を対象にした防災講座や、中学生を対象にした防災学習などの啓発活動を積極的に実施。</li> <li>同地区では、年間を通じて防災士機材の点検・操作確認がなされ、各種台帳の整備も実施されている。</li> </ul>

<p>すずき たいじ 鈴木 泰司 (熱海市)</p>	<p>【所 属】 泉本区自主防災会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年に泉地区(3町連合)自主防災会長に就任し、個別に活動していた3町の自主防災会を連合化し、組織体制の整備や災害時の情報伝達の円滑化等に取り組んだ。</li> <li>学校、市、自主防災会が集まる地域防災連絡会議では、避難生活マニュアルの整備や防災訓練の実施に尽力した。</li> <li>平成22年からは熱海市自主防災連合会役員として熱海市全域の自主防災活動の推進に貢献している。</li> </ul>
<p>とうま たつお 當摩 達夫 (熱海市)</p>	<p>【所 属】 岸谷町自主防災会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土砂災害警戒区域等が多数あるという地理的特性や、高齢化率が高いという社会的特性を踏まえ、高齢者に対する早めの避難や垂直避難を促している。</li> <li>平成29年度には簡易デジタル無線を各地域に配備し、孤立した場合の情報収集体制を確立した。</li> <li>平成22年からは熱海市自主防災連合会役員として熱海市全域の自主防災活動の推進に貢献している。</li> </ul>
<p>たかばやし ひろじ 高林 寛治 (浜松市浜北区)</p>	<p>【所 属】 浜松市自主防災隊連合会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浜名地区自主防災隊連合会(浜北区)の理事として11年間務めた中で、平成17年7月の12市町村の合併を契機として、市域に並立する自主防災組織の連携強化に努め、平成19年6月の自主防災隊連合会の設立に尽力した。</li> <li>同時に自治会長を10年以上務め、町内3つの自主防災隊のまとめ役として、地域防災力の向上に貢献した。</li> </ul>
<p>こばやし かつみ 小林 勝巳 (袋井市)</p>	<p>【所 属】 上山梨自主連合防災隊</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>上山梨自主連合防災隊長、袋井市防災会議委員として、複数の自主防災組織の連携強化や防災情報の共有化、効果的な防災訓練の実施、袋井市の防災施策の広報や普及協力に取り組んだ。</li> <li>東日本大震災をうけ、「袋井市ふるさと防災寄附推進委員会」を設立し募金活動を展開した。</li> <li>静岡県地域防災活動推進委員や西部地域自主防災組織活性化連絡会委員として、県の施策に対しても豊富な経験から多くの助言を頂いている。</li> </ul>
<p>たかやなぎ よしなり 高柳 啓成 (湖西市)</p>	<p>【所 属】 上の原自主防災会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふじのくに地域防災指導員(平成23年3月認定)。</li> <li>防災訓練(年3回)や防災教育講習(年5回)の企画立案、毎年入れ替わる自主防災会の役員への指導、小中学校や老人施設への防災講座を行い、地区の防災力強化に貢献している。</li> <li>防災指導員として、市内各所で開催される防災講座の講師を率先して務め、地元で根ざした活動を続けている。</li> </ul>

学校の防災活動の部（4校）

学校名	活 動 の 概 要
<p>みしましりつ 三島市立 なかざとにしちゅうがっこう 中郷西中学校 (三島市)</p>	<p>【児童数】375人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成20、21年度、県教委指定の学校防災推進協力校として防災活動を展開し、それ以降も精力的な活動を続けている。</li> <li>・防災訓練を年4回実施。5月は中郷小学校・長伏小学校と連携して、注意情報発令時を想定した保護者への引渡し訓練を実施。</li> <li>・学校独自で「命を考える日」を設定し、ふじのくに防災士を招いて、DIGやHUGを実施している。</li> <li>・7地区の防災訓練へ生徒を積極的に参加させ、その参加率は80%を超える。</li> </ul>
<p>しずおかしりつ 静岡市立 ひがしとよだちゅうがっこう 東豊田中学校 (静岡市駿河区)</p>	<p>【児童数】561人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成18年度から毎年11月に全生徒を対象にした防災訓練を実施。避難訓練の後は学年別の訓練を実施し、自分の身を守ること、地域の力になること、生命を救うことを3年かけて学習・体験するカリキュラムとなっている。</li> <li>・12月の地域防災訓練前には、地区防災事前指導として学校集会を行い、地域の方が学校に来て、顔合わせや事前確認を地区ごとに実施。訓練では、トイレやリヤカー等の資機材を実際に使用し、災害時に即戦力となる中学生を地域で育成している。</li> </ul>
<p>はままつしりつ 浜松市立 かわわしょうがっこう 河輪小学校 (浜松市南区)</p>	<p>【児童数】255人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年5回の避難訓練を実施しており、内3回は地震・津波を想定した訓練としている。校舎の屋上に避難する訓練や予告なしの訓練、担任が先導しない訓練も取り入れている。</li> <li>・平成26年度からはPTA主催の防災宿泊体験を行い、避難所での避難生活の厳しさを体験する活動を続けている。</li> <li>・平成28年度は、浜松市の「学校（園）防災サポート事業」をとおして、教職員研修を実施。校区における災害の実情を意識しながら、子供の主体的な判断力を育む授業改善について研修を深め、防災学習の充実につなげた。</li> </ul>
<p>かけがわしりつ 掛川市立 ちはましょうがっこう 千浜小学校 (掛川市)</p>	<p>【児童数】171人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年の地域防災訓練への小学生参加率は69%であったが、防災教育を進めた結果、平成28年の地域防災訓練への参加率は89%に上昇した。</li> <li>・児童の発達段階に合わせた防災教育を実施し、PTAや近隣企業、保育園等との連携も図られている。平成28年度は、2泊3日の防災キャンプを実施し、避難所生活体験、応急手当訓練、DIG、クロスロードなどを実践した。</li> <li>・年間を通じた防災教育が行われており、平成28年度は32名の生徒が「ふじのくにジュニア防災士」の認証を取得している。</li> </ul>